

衛生だより



平成30年度第55号（3月）発行

千葉県北部家畜保健衛生所

東部・北部家畜防疫獣医師会

〒287-0004 香取市岩ヶ崎台12-1

Tel : 0478-54-1291 Fax : 54-5996

夜間・休日緊急（転送されます）

（公社）千葉県畜産協会

〒260-0021 千葉市中央区新宿1-2-3

千葉県内PED 今季71例目発生

【71例目概要】

発生日：平成31年3月15日

発生農場：県北東部 1農場 約500頭飼養、繁殖農場

症状：繁殖豚2頭の灰色泥状下痢及び1頭のおう吐、

種豚1頭の下痢、並びに哺乳豚30頭の黄色水様性下痢

参考 畜舎・車両等の消毒に使用可能な消毒薬

＜注意＞

- ・適正な濃度に希釈して使用しましょう！ ・定期的に交換しましょう！
- ・長靴などは、汚れを落としてから消毒を！

消毒薬の適正

消毒薬	畜舎出入口等	車両等
炭酸ナトリウム※1	○	×（析出）
ヨウ素系	○	×（腐食・着色）
塩素系	○	×（腐食）
アルデヒド系	○	○
複合	○	×（腐食）
逆性石けん※2	○	○

○：適正 ×：好ましくない

（PED防疫マニュアルより抜粋）

※1：4%炭酸ナトリウム溶液を用い、消毒液の濃度を維持すること

※2：逆性石けんは口蹄疫の消毒には不適である



飼料添加物「リン酸タイロシン」の指定取消しについて

5月1日より、リン酸タイロシンを飼料添加物として含む飼料は使用禁止となります。家畜に給与してしまった場合は飼料安全法違反となりますので、御注意ください。詳細は別添リーフレットを御覧ください。

豚の様子がおかしいな、と思ったらすぐにご連絡ください。

北部家畜保健衛生所 Tel.0478-54-1291 Fax.0478-54-5996
夜間・休日は転送されます、必ず5回以上コールしてください

毎月1日は
一斉消毒の日

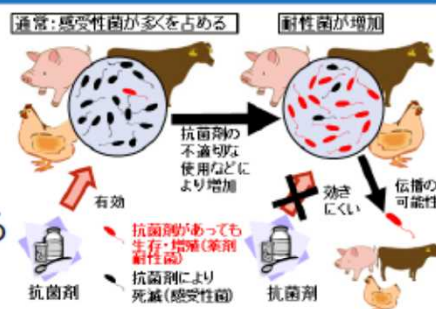
飼料添加物「リン酸タイロシン」の指定取消しについて

—薬剤耐性対策を進めるため、抗菌性飼料添加物の指定を見直していきます—

農林水産省 消費・安全局 畜水産安全管理課

薬剤耐性対策の推進

抗菌剤の使用により増加した薬剤耐性菌（抗菌剤が効かない細菌）は、人や家畜の治療を困難にします。この問題は国際的な重要課題となっており、わが国も「薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン」を策定し、政府として薬剤耐性対策の取組みを進めているところです。



薬剤耐性問題と畜産との関わりは?

抗菌剤は動物用医薬品のほか、家畜の増体や飼料効率の向上のために飼料に混ぜて与える飼料添加物として、使用されています。家畜への抗菌剤の使用により増加した薬剤耐性菌が、家畜の治療を困難にするだけでなく、畜産物等を介して、人の感染症の治療を困難にすることが懸念されています。

飼料添加物のリスク管理措置について

農林水産省では、食品安全委員会のリスク評価において人の健康に悪影響を及ぼすおそれがあるとされた抗菌剤については、飼料添加物としての指定の取消を行っています。

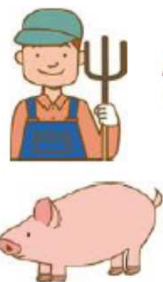
そのため、人の健康に悪影響を及ぼすおそれがあると評価されたリン酸タイロシンの飼料添加物としての指定を取消し、使用を禁止します（平成31年5月1日施行予定）。



また、リン酸タイロシンの使用を禁止した時に農家段階でタイロシン添加飼料が残らないよう、販売店や農家での在庫を使い切るように、飼料工場での製造を中止することを要請しました。

平成31年5月1日以降、タイロシンを飼料添加物として含有する飼料を使用すると飼料安全法違反となりますので、ご注意ください。

～薬剤耐性（AMR）対策を紹介する動画を掲載しています～



Vol. 1
AMR対策のポイント
(獣医師、生産者向け)



Vol. 2
抗菌剤の慎重使用
(獣医師向け)



Vol. 3
薬剤感受性試験
(獣医師向け)



薬剤耐性対策の詳細は、農林水産省HP及びyoutube（動画）に掲載しています。

農林水産省 抗菌性物質

農林水産省 AMR 動画

検索

(動画)

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/koukinzai.html>

(動画) http://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/amr_movie.html

